

第5回

平和チャリティコンサート in 多摩 音楽と講演の集い

< オープニング・合唱 >

Dona Nobis Pacem (平和をわれらに)

全ての人の平和を願い

指揮 門間幸枝 ピアノ 藤沢弥生
ギター 小林彰文

司会：春口富子

< 第一部 >

挨拶：松浦由佳子 (アルペ難民センター)
難民問題について

♪♪平和を願う歌

辻陽子・岡村武・木村陽介と仲間たちの歌

曲：ひとつぶの涙・その手の中に
・約束のうた・青い空は・ビリーブ

★★★★★ 休憩 ★★★★★

< 第二部 >

講演「いかに戦争をさせないか」 民主主義と平和憲法

講師 望月衣塑子

*プロフィール

1975年、東京都生まれ。2000年に東京・中日新聞に入社。千葉、神奈川、埼玉の各県警、東京地検特捜部などで事件を中心に取材する。2004年、日本歯科医師連盟のヤミ献金疑惑の一連の事実をスクープし、自民党と医療業界の利権構造を暴く。東京地裁・高裁での裁判を担当し、その後経済部記者、社会部遊軍記者として、防衛省の武器輸出、軍学共同、をテーマに取材。17年4月以降は、森友学園・加計学園問題の取材チームの一員となり、取材しながら官房長官会見で質問続けた。現在、社会部遊軍記者として、入管問題、ジェンダー格差、ロシアのウクライナ侵攻など取材。著書に『武器輸出と日本企業』(角川新書)、『武器輸出大国ニッポンでいいのか』(共著、あけび書房)、『THE 独裁者』(KKベストセラーズ)、『追及力』(光文社)、『権力と新聞の大問題』(集英社)。「なぜ、日本のジャーナリズムは崩壊したのか」(講談社 +α新書)、「嫌われるジャーナリスト」(SB新書)、角川新書『報道現場』(角川新書)、「ジャーナリズムの役割は空気を壊すこと」(集英社新書)、2017年に、平和・協同ジャーナリスト基金賞奨励賞を受賞。2019年度、「税を追う」取材チームでJCJ大賞受賞

♪♪ともに歌おう第九で9条のうた

閉会の挨拶：関 伸子 (カンバーランド・東小金井教会)

日時 **7月27日** (土)
開場 2時10分 開演 2時半

会場 **宮地楽器大ホール**
武蔵小金井駅南口2分

入場券 2500円 前売券 2000円

カンパ先：難民・沖縄問題に取り組んでいる組織へ

取り扱い：小金井宮地楽器大ホール
電話：042-380-8077



辻陽子



岡村武



木村陽介



望月衣塑子

ご来場者の
安心・安全につとめます

主催：多摩 Pacem の集い

連絡先：tama.pacem@gmail.com Tel:090-8112-4636